



2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年5月11日

上場会社名 シュッピン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3179 URL https://www.syuppin.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 小野 尚彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO (氏名) 林 浩史 (TEL) 03-3342-0088
 定時株主総会開催予定日 2022年6月23日 配当支払開始予定日 2022年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家:証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の業績(2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	43,453	28.0	3,140	95.0	3,187	96.0	2,207	107.0
2021年3月期	33,960	△2.0	1,613	△8.1	1,623	△6.4	1,067	△10.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	102.58	101.35	40.4	22.1	7.2
2021年3月期	45.19	44.96	17.7	13.2	4.8

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 一百万円 2021年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	14,407	5,469	37.9	260.52
2021年3月期	12,613	6,404	50.7	270.82

(参考) 自己資本 2022年3月期 5,465百万円 2021年3月期 6,399百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	1,297	△390	△1,560	△653
2021年3月期	△388	△439	△873	1,827

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2021年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00	378	35.4	6.2
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	28.00	28.00	428	26.6	7.2
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		26.2	

(注) 2022年3月期期末配当金の内訳 記念配当 一円一銭 特別配当 一円一銭

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,621	14.0	1,559	18.5	1,544	14.3	1,065	14.2	50.81
通期	48,259	11.1	3,506	11.6	3,476	9.1	2,398	8.6	114.35

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	23,981,797 株	2021年3月期	23,974,180 株
② 期末自己株式数	2022年3月期	3,003,476 株	2021年3月期	342,276 株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	23,979,481 株	2021年3月期	23,627,766 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。